

施設名またはグループ名	大船フラワーセンター
-------------	------------

No.	計画					実施及び分析																
	事業計画（提案内容）					H30	R1	R2	R3	R4	実施内容	H30	R1	R2	R3	R4	自己評価	備考 (次年度に向けて)				
	様式	提案内容																				
5	1-	(2)	イ	1) 県内企業への業務発注を優先 2) 発注先の選定方法	①県内事業者への優先的な業務発注(実施継続) ②直営作業による主要業務の実施(実施継続) ③複数社からの見積もりによる委託先検討とコストダウン(実施継続) ④法定点検や廃棄物処理等の委託にあたっては必要な資格・免許を有する専門家に発注(実施継続) ⑤委託業務の作業維持・水準の指導・監督・検査(実施継続) ⑥適切な雇用条件・労働環境整備を行っている企業に発注(実施継続) ⑦反社会的勢力への発注防止(実施継続)	●	●	●	●	●		●	●									
7				2) 執行体制	①スーパーバイザーによる適切な維持管理業務内容、頻度、職員配置計画の立案(実施継続) ②維持管理業務の統括を担うファシリテーターを配置(実施継続) ③造園・土木施工管理経験を持つ園長(責任者)が必要に応じてファシリテーターをサポート(実施継続) ④施設設備に関する異常発生時の対応(実施継続) ⑤清掃、警備等各直営職員の配置(実施継続)	●	●	●	●	●		●	●									
8	2-	(1)		3) 清掃業務	①直営の清掃スタッフが日常清掃を実施(実施継続) ②7:00からの早朝清掃作業を実施(実施継続) ③スタッフバックの携帯(実施継続) ④感染症発生を防止する清掃の実施(実施継続) ⑤高寒期における清掃人員の強化(実施継続) ⑥トイレ清掃を1日2回以上実施(実施継続) ⑦トイレのコートイング清掃を適宜実施(実施継続) ⑧定期清掃を年4回実施(実施継続) ⑨特別清掃を適宜実施 特に汚れのひどい箇所の高圧洗浄(実施継続)	●	●	●	●	●		●	●									
9					4) 保守点検業務	①法定点検、保守点検等の管理をファシリテーターが実施(実施継続) ②補修改善計画書の提出と対応の協議(実施継続) ③修理対応の履歴蓄積(実施継続)	●	●	●	●	●		●	●								
10						5) 警備業務	①警備員を24時間常駐で配置(実施継続) ②繁忙期は警備員がフレキシブルに園の運営をサポート(実施継続) ③携帯装備の充実 懐中電灯等(実施継続) ④無線ディテクターを用いたトイレの盗撮・盗聴調査(準備中)	●	●	●	●	●		●	●							
11							6) 受付業務	①事務スペースをエントランスホールに設置 ②エントランススペースを無料休憩スペースとして開放(実施継続) ③発券エリア 自動発券機を設置(実施継続) ④無料入園エリア エントランススペースにキッズスペースを整備(実施継続) ⑤花苗販売スペースを入園ゲート外側(無料入園エリア)に設置(実施検討中) ⑥イベントスペース 入園ゲート外側(無料入園エリア)を活用(実施検討中)	●	●	●	●	●		●	●						
14	ア	4) 植物を学ぶ・理解する	⑤園芸相談の継続実施(実施継続)	●	●	●		●	●		●	●										
20	3-	(1)	イ	2) 来園者・近隣住民への情報発信：近距離	①ロゴマークの製作(完成運用中) ②スタッフによる来園者への直接的な情報提供、コミュニケーション(実施継続) ③パンフレット、植物園だより等配布物のデザイン刷新・内容の見直し(実施済 随時更新) ④エントランススペースおよび休憩スペースを活用した情報発信(実施継続) ⑤自治会回覧板、地域情報冊子「広報かまくら」、ケーブルテレビ、地域掲示板の活用(実施継続) ⑥鎌倉市公園協会が管理する公園での情報発信(実施継続) ⑦地域団体・企業との連携による広報PR(実施継続)	●	●	●	●	●		●	●									
21					4) 県内への情報発信：中距離	①県の広報誌「風のたより」での情報提供(実施継続) ②共同事業者が管理する県内の指定管理施設での情報提供(実施継続) ③新聞・雑誌、テレビ等県内で発信される情報媒体へのプレスリリース(実施継続) ④相鉄企業グループ会社が運営する県内近隣ホテルでの、観光客をターゲットとする情報提供(実施継続) ⑤年間80万部発行の相鉄線利用者向け情報誌への情報掲載(実施準備中) ⑥共同事業者各社の職員への広報(実施継続) ⑦教育委員会・校長会を通じた団体利用の手引の配布(実施準備中)	●	●	●	●	●		●	●								
22						5) 県外への情報発信：遠距離	①ホームページの新規製作(実施継続運用中) ②SNSの活用(実施継続運用中) ③比谷花壇広報誌からマスメディアへのプレスリリース(随時実施) ④自社ホームページでの紹介やリンクによる広報(実施継続) ⑤無料のイベント情報ホームページやフリーペーパーの活用(実施継続)	●	●	●	●	●		●	●							
24	ウ	2) 手話言語条例への対応	①施設を訪れる前の情報提供における段階での配慮(実施継続) ・お問合わせへの対応 ・Webでの情報提供における配慮 ②窓口における対話の段階での配慮 ・タブレット端末を使用した対面型通訳によるスムーズな対話でもてなし(実施継続) ・筆談器やテキスト選択など複数の対話の選択肢を用意(実施継続) ③聴障やイベントにおける対応(R2年度実施予定) ④職員、県民に対する手話学習の推進 ・朝礼や研修を通じた手話の習得(実施継続) ・県民に対する手話への理解の促進(実施継続)	●	●		●	●	●		●	●										

施設名またはグループ名 大船フラワーセンター

No.	計画					実施及び分析														
	事業計画（提案内容）					H30	R1	R2	R3	R4	実施内容	H30	R1	R2	R3	R4	自己評価	備考 (次年度に向けて)		
	様式	提案内容																		
37	ア	2) 風水害等の被害が生じた場合の対応	(すべて実施継続) ①責任者が当日勤務している職員に対して各対応担当を速任 ②情報連絡係が緊急連絡体制因にもつき緊急連絡を実施 ③救護・避難誘導係が利用者の安全を確保 ④応急措置係が災害発生箇所の立入禁止措置、応急措置を実施 ⑤共同事業体各社の本部組織が現地管理事務所の対応を支援 ⑥緊急対策本部の設置 ⑦被害状況の記録保存、目撃者への確認、状況の記録撮影 ⑧復旧対応を速やかに実施し、施設を早期供用再開 倒木処理、除雪、排水処理等 ⑨被害者のアフターケア ⑩報告書を速やかに提出 ⑪災害・事故・事件の発生情報の蓄積、パトロールマップ、ハザードマップに反映	●	●	●	●	●				●	●							
38		3) 園内冠水時の対応	(すべて実施継続) ①被害が予想される場合、移動・撤去等対策を行える植物、備品は極力被害防止策を講じる ②冠水発生後は速やかに立入禁止措置を講じる ③被害が沈静化した後、ポンプを用いた排水等実施 ④植物に付着した泥等の洗い落とし ⑤直営職員および委託による園内清掃を実施（泥の洗い流し等） ⑥除菌等の処置を実施し、供用再開	●	●	●	●	●				●	●							
39		4) 地震災害発生時の対応	(すべて訓練時対応) 【予防対策】 ①防災訓練を毎年1回以上実施 ②勤務時間に地震が発生した場合の参集訓練を実施 ③近隣教育機関と連携し、防災訓練または救助訓練を実施 ④近隣自治体と連携し、近隣住民参加型の防災訓練を実施 ⑤緊急対策費の確保および地震発生時の速やかな対策費執行 ⑥職員3日分の食料等、災害時備品を災害対策ボックスに備蓄 ⑦災害時マニュアルを地域施設や自治会・町内会を対象に閲覧環境を整備 ⑧震災の規模に応じて参集者を規定 【初動時対応】 ①閉園時に震災が発生した場合 ②閉園時に震災が発生した場合 ③本社組織対応 ④閉園時に震災が発生した場合 ⑤閉園時に震災が発生した場合 ⑥本社組織対応 【緊急時対応】 ①県が行う震災後の対応と連携し、避難者対応を支援 ②近隣避難所に避難者の誘導を開始 ③被災者への情報提供（近隣避難所、物資配給、炊き出し等） ④事業継続計画（BCP）にもとづく施設機能早期復旧 ⑤構成団体各社による現地対策本部の支援 【復旧・復興期対応】 ①県と連携し避難者対応を支援 ②近隣避難所に避難者の誘導を完了 ③被害状況に応じて復旧計画提言書を作成し、県に報告	●	●	●	●	●				●	●							
40		5) 不作為等の未然防止と対応	①施設利用ルールの周知徹底による、不適切な行為の未然防止(実施継続) ②園内巡回時に不作為の痕跡を発見した場合の対処：フラワーセンター安全管理マップへの情報蓄積(実施継続) ③職員がいる場で不適切な行為が行われた場合の対処(実施継続) ④利用者から寄せられる情報で問題が判明した場合の対処(実施継続) ⑤施設の破損等を伴う不作為が行われた場合の対応(訓練対応)	●	●	●	●	●					●	●						
41		イ	1) 救命に係る職員配置・研修	(すべて実施継続) ①上級救命講習を責任者及び副責任者が受講 ②普通救命講習を全職員が受講 ③毎年、防災訓練時に緊急時の対応を確認 ④こどもを対象に使用できるAEDの設置 ⑤応急処置セットを管理事務所に常備 ⑥ボイスリムーバーを管理事務所に常備、また屋外で作業を行う職員は常備 ⑦緊急連絡体制因を管理事務所の日びつ位置に掲示	●	●	●	●	●				●	●						
42	2) 急病人等が生じた場合の対応		(実施継続) ①管理事務所において速やかに急病人の応急手当てを実施 ②緊急連絡体制因にもつき速やかに関係機関に連絡	●	●	●	●	●				●	●							
45	5- (1)	3) 花き愛好者団体の展示会の魅力アップのための具体的な取組み	(実施継続) ①貸出備品やPOPの充実 ②ディスプレイのアドバイスや相談を受付 ③来園者目録の展示を愛好者団体とともに実施	●	●	●	●	●				●	●							
46		4) 菊花展の魅力アップのための具体的な取組み	(実施継続) ①より魅力的な展示にするための新たな取組みの提案 ②新規客層の集客	●	●	●	●	●				●	●							

施設名またはグループ名	大船フラワーセンター
-------------	------------

No.	計画					実施及び分析													
	事業計画（提案内容）					H30	R1	R2	R3	R4	実施内容	H30	R1	R2	R3	R4	自己評価	備考 (次年度に向けて)	
	様式	提案内容																	
58	9-	(2)	1) 環境配慮の考え方 2) 大船フラワーセンターでの環境配慮の取組	(実施継続) 2) ①グリーン購入の推進、及び環境に最大限配慮した商品・サービスの購入、再生紙の活用 ②ごみの減量化 ③病害虫の早期発見・早期対処、及び農業を極力使用しない維持管理 ④目標数値を定めた、節水・節電の実施 ⑤節電の取り組み ⑥電気料金とのバランス勘案し、環境負荷の少ない発電方法を採用している事業者からの電力購入を検討 ⑦温水時の水道栓への節水コマの設置、及び自動水栓への順次変更を検討 ⑧発生材の園内活用 ⑨環境共生意識の普及啓発を目的に、子どもたちを対象とするクラフトイベントに剪定枝等を活用 ⑩管理車両への軽油の給油はS Q (標準品質) マークが掲示されているガソリンスタンドを使用し、不正軽油使用を防止 ⑪かながわワトラストみどりの財団の取組支援	●	●	●	●	●			●	●						
60	9-	(4)	1) 「ともに生きる社会かながわ憲章」を踏まえた団体の考え方 2) 具体的な取組 ～施設設備等、ハード面での合理的配慮の提供～ 3) 具体的な取組 ～サービス提供等、ソフト面での合理的配慮の提供～	2) (実施継続) ①バリアフリー対応工事完了の積極的なPR ②更なる環境整備の実施 ③バリアフリーマップの作成 ④情報アクセシビリティ向上への配慮 ⑤HPやチラシ等発行物における難しい漢字の多用や、読み上げソフト対応を念頭に置いた配慮の実施 3) ①柔軟かつ適切な合理的配慮の提供 (実施継続) ②接遇研修における障害者差別解消法等への理解の促進 (実施継続) ③車談、読み上げ対応、手話等による意思表示やコミュニケーションを支援するための人的支援の提供 (実施継続) ④NPO葛西臨海探検隊や補助犬協会と連携した、障害のある方に配慮したイベントプログラムの開発・提供 (準備計画中)	●	●	●	●	●										
61	10-	(2)	1) 個人情報保護の考え方 2) 個人情報の収集、管理方法、管理体制 3) 情報漏洩時の対応 4) 情報公開請求に対する対応	2) (すべて実施継続) ①利用目的と範囲を明確に定め、必要最低限の情報のみ収集 ②思想、宗教、人種、民族、本籍地などの機微情報は一切収集しない ③法令規定や本人同意のある場合以外、第三者へ一切情報を提供しない ④情報取扱責任者による取扱管理を実施 ・管理責任者を情報取扱責任者に選任 ・情報の取扱者を業務上必要と認められる特定のスタッフのみに限定 ⑤個人情報一括管理表を作成 ・一括管理表には、取り扱っている情報の種類、情報取得、管理票、保管場所、保管方法、保管期間を記載 ⑥専門会社によるPCセキュリティ体制の確立、漏洩防止策を実施 ・起動時のパスワード設定や利用者IDの設定、アクセス権の設定、ウイルス対策ソフトの導入、アクセス記録の保持、ファイアウォールの構築等 ⑦個人情報の記載された書類は鍵のかかる明もしくは書庫にて保管 ⑧情報を破棄する際、情報の流出に十分留意する ⑨紙数を対象に送信する場合はBCCでの送信を徹底 ⑩個人情報保護研修を毎年実施 ⑪雇用スタッフ及び協力会社契約時個人情報取扱特記事項の提出を義務化 ⑫代表団体日比谷アメニスが本社組織が年に一度内部監査を実施 ⑬代表団体日比谷アメニスが個人情報漏洩損害保険に加入 ⑭プライバシーポリシーを施設HP及び管理事務所受付に明示 3) (体制構築完了) ⑮情報取扱責任者が直ちに県担当課、代表団体日比谷アメニス本社に報告 ⑯被害状況（漏洩内容、範囲）を把握 ⑰対象者に情報漏洩の内容を連絡し謝罪と状況説明、保険の適用等対応 ⑱漏洩した情報を回収し、二次被害を防止 ⑳発生原因を調査し経過を県担当課、共同事業体各社に随時共有 ㉑個人情報取扱に関する精査、改善策の構築、管理体制へフィードバック	●	●	●	●	●			●	●						

令和2年度 年間事業計画・実績書（年度ごとに実施を確認する事項）

様式2-②

施設名またはグループ名		大船フラワーセンター						
NO	様式	事業計画（提案内容）	項目	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		年間目標		<ul style="list-style-type: none"> 適切な業務引継ぎ、職員配置による施設の安定した管理運営体制、手法の確立 マニュアル作成等、植栽管理を含む各業務の平準化 各愛好団体（展示関連）、近隣地域を中心とする関係団体との関係構築 	<ul style="list-style-type: none"> 植栽管理を含む各業務の平準化及び改善 講座、展示等従来サービス提供安定化 愛好者団体展示のレベル向上 自主事業サービス提供の安定化 	<ul style="list-style-type: none"> 広報宣伝手法の平準化 利用者数向上につながる利用促進サービスの提供 植物園協会を通じた国内外類似施設との連携強化 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者数向上につながる利用促進サービスの提供 地域団体との連携事業推進 次期指定管理に向けた課題抽出及び改善 	<ul style="list-style-type: none"> 次期指定管理に向けた課題抽出及び改善 次期指定管理者への円滑な業務引継ぎ
3	1- (1)	3) 保有植物の種類数の維持充実による魅力アップの方針、考え方	計画	<ul style="list-style-type: none"> 個別種の従来の管理方法の聞き取り。管理スケジュール作り。 有植物のラベルの確認・ラベル落ちなどの対応 新ラベルシステム導入に向けて保有植物のリスト整理。 品種保存の危険分散 品種保存候補植物の洗い出し。 要診断樹木の洗い出し 	<ul style="list-style-type: none"> 個別種の従来の管理スケジュールに沿って管理を行う。改善点は、変更・修正を掛け管理を行う ラベルシステム導入のため札落ちの無いように仮ラベル整備を継続して進める。 当社グループの植物園にて品種保存のための分散栽培を行う。 要診断樹木候補の樹木医による下調査。 	<ul style="list-style-type: none"> 個別種ごとの管理スケジュールによる管理を継続しつつ、スケジュールの細部修正も行う。 ラベルシステム導入を順次を進める。 玉縄桜などの園ゆかりの桜など日本桜の会や当社協力会社の茨木農場で苗木の増殖を行い来園希望者の分譲できる体制にする。 樹木診断に基づいた樹木の育成・健全化、および危険木等の伐採などをすすめる。 	無加温展示室の園コレクション展示会開催	大船系のハナショウブ・シャクヤクの保存の確立と、展示による品種保存の必要性の啓もう活動の実施
			実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 個別種の管理方法を県より聞き取り管理に反映。 新ラベルシステムに向け、梅園、ツバキ園、オーストラリア園の品種チェックと仮ラベルの取り付けを実施。 植物園協会種苗交換等で譲渡、分譲、情報交換を実施。 危険樹木の枝払い、伐採を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 個別種の管理については従来の管理スケジュールに沿った調整を図った。 ツツジ類の品種チェックと仮ラベルの整備、静岡の寺院より花バスの株200種以上を譲渡いただき株の植え付け管理を含め品種の整理を行った。 植物園防災と協力し種苗交換を行い、品種の充実と保存をおこなった。 			
			自己評価	S	S			
			備考 (次年度に向けて)	引継ぎ資料と現状に乖離が多々あったため、洗い出しに時間を要した。継続してリスト整理に取り組む。	引き続き品種の充実、魅力ある植物の充実を図る			
4	1-(2)	1) エリア毎の改善案、植栽案およびフラワーリレーの実現 2) 観賞植物の充実 3) 花木・樹木の管理手法 4) 無加温温室内植物の管理と展示 5) バックヤードの活用方法 6) フラワープロデューサーの配置 7) 装飾花壇、新品種見本園の管理 8) 芝生広場の高水準なエバーグリーン 9) 魅せる管理作業 10) 生物多様性保全の推進	計画	1) エリア毎の改善案、今年度梅林見せ方、花の「グランド」の追加、鑑賞路の再検討、スライレン池の新品種導入と水生植物の展示。 2) ファンクショナルトリム設定シートにデータを記入開始 3) ファンクショナルトリム設定シートにデータを記入開始 4) 無加温温室内植物の耐寒性の確認とバックヤードの植物の展示温室への導入 5) バックヤードの植物の積極的展示。 6) 装飾花壇。立体的な見せ方により有効に花を見せる。	1) エリア毎の改善案を継続して進める。 2) ファンクショナルトリム設定シートに基づく樹木管理を進める。 3) 無加温温室植栽管理技術の向上。無加温温室に多肉植物の植栽とアガベ、アロエ、ハオルシアなどの人気種を植栽展示を行う。熱帯スライレンをベースに日本の水性植物、人気のメダカ等の展示を合わせて、子供でも楽しめる展示利用を行う。 4) バックヤード植物プライオリティーをつけて管理基準のもと栽培増殖を実施。状態の良いものは、一般展示をすすめる。 5) 生物多様性の推進として管理に影響のない範囲で林内への発生枝葉の堆積、落葉の100%堆肥化。在来水草の展示会開催。	1) エリアごとの改善案を実施状況に合わせて修正しながら継続推進。 2) 観賞植物（ハナショウブ・シャクヤク・ツバキ・シャクナゲ）は園内の見ごろの時期にはエントランスなど難段飾りの展示を行い見本園への誘導を行う。 3) ファンクショナルトリムシートに基づく樹木管理を継続。 4) バックヤード植物の専用展示エリアをを無加温温室に作成しバックヤード植物の有効な見せ方を確立する。バラ園入り口のデザインの見直し及び改修 5) 装飾花壇・新品種や希少品種等の見本展示（パンジー・ビオラ・クリスマスローズ等）	3) ボタン園・シャクナゲ園・バラ園・ウメ園など低木や生垣で囲われているものを剪定し開放感のある場所に変わっていく。	3) ファンクショナルトリム設定シートに基づく樹木管理の効果的運用 7) 4年間の集大成として、新花、新品種コレクションの年12回の紹介展示
			実施内容	1) 身障者対応としての梅園入り口設置、及び案内マップの改善。さらに、来園者のニーズに対応し、レストハウス前のハーブ園を新規計画・設置。グリーンハウス内の新たなスライレンの品種導入と、バラグアイオニバスの導入展示・イベント。 2) 引き継ぎ資料と現状の乖離が多々あったため、現状把握を行いながらシートフォーマット作成及び記入開始。 3) 無加温温室における熱帯植物の越冬に備え、敷き藁、ビニール等で保温し部分加温を実施。一方、寒さに充てることで開花しにくい植物が開花する事例も確認。 4) バックヤードの整理・充実を図り、植物の状態の良いものから一般展示を開始。 5) 既設の立体花壇に加え、エントランスに可動の立体花壇を新設。 6) 在来水草の園内の展示に向けて種類を増やし増殖している。来年度以降、水草展示会実施に向けて準備を進めている。	1) スライレン池バーゴラ下には車いすに乗ったまま植物に触ることができるハンズオンテンプルガーデンを設置し体験利用を促進した。 2) 人気の高い花バスを新たに200種を譲り受け、玉縄桜広場に400鉢配置し観賞植物の充実を図った。 3) 台風による倒木、枝折れ等の枝葉が非常に多く発生し園内でのチップ化を進め緑地の雑草止めや園路の敷き込みを積極利用をおこなった。 4) グリーンハウスの無加温対策として敷き藁やビニールシート内張り、コモによる幹巻等の対策を行い、カエンボクの開花、令和2年3月にはヒスイカズラの多くの蕾を確認する事が出来た。 5) グリーンハウステラスに水生植物の常設展示を作り花バスのストックヤードとのつながりを持たせ、新たな見せ場となった。またメダカと水生植物の生育環境を作り展示を行い子供たちの興味を引き出す場もなった。			
			自己評価	S	S			
			備考 (次年度に向けて)	ファンクショナルトリム設定シートの記入継続。無加温温室における植物の栽培育成技術の試行。	無加温温室における植物育成技術の継続			
13	3- (1)	2) 目標入園者数	計画	・年間20万人	・年間21万人	・年間23万人	・年間24万人	・年間25万人
			実績値	238,778人 詳細：様式5	168,727人（前年度-70,051人） 詳細：様式5			
			自己評価	S				
			備考 (次年度に向けて)	初年度はリニューアルオープンによる集客が多くあった。今後継続して集客できるよう、新たな魅力を発信していく。	2年目の今年度は前年度リニューアルオープンの集客数には届かず。魅力ある植物園とイベントの充実を図るとともにSNS活用による情報発信の頻度を高めて集客数拡大を目指していく。			

令和2年度 年間事業計画・実績書（年度ごとに実施を確認する事項）

様式2-②

施設名またはグループ名	大船フラワーセンター
-------------	------------

NO	様式		事業計画（提案内容）	項目	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
17	3- (1)	ア	5) 植物に導く	⑦放課後の居場所づくり事業：サニースクール	計画	・地域ニーズ把握	・事業スキーム検討	・イベント実施	・事業化	同左
					実施内容	近隣・小中学校へ事業についての説明開始				
					自己評価	A				
					備考 (次年度に向けて)	引き続き地域のニーズ把握に努め、事業スキームを検討。				
17	3- (1)	ア	5) 植物に導く	⑫観光ツアーの誘致 大船フラワーセンターツアーガイドの製作	計画	・鎌倉市観光協会との協力体制構築	・ツアーガイド(冊子)製作 ・観光協会との協力体制継続	・ツアーガイド(冊子)発行、運用	同左	同左
					実施内容	観光協会と協力し、当園の駐車場を利用した市内観光ツアーを検討。	引き続き観光協会とのツアーを検討			
					自己評価	A	A			
					備考 (次年度に向けて)	協力体制を継続	協力体制を継続			
44	5- (1)		2) 花き愛好者団体の活動充実についての具体的な取組み	①専任スタッフによる愛好者団体との定期的な話し合い・打合せの実施 ②花き愛好者団体の協議会を開催 ・連絡協議会 ・グループ協議会 ③新規の花き愛好者団体による展示会やイベントを実施 ④花き愛好者団体の活動内容、展示会情報を発信 ⑤花き愛好者団体の新規会員募集をサポート	計画	・展示関連の専任スタッフの配置。 ・専任スタッフによる各愛好者団体との定期的話し合い・打ち合わせの実施。	・新規愛好者団体の展示サポート ・愛好者団体展示のレベル向上	・花き愛好者団体の活動内容、展示会情報をSNS、HPなど多彩な広報ツールを活用し発信。 ・花き愛好者団体の新規会員募集のサポート。	・花き愛好者団体と協議会を開催	・花き愛好者団体と当園によるフェスティバルの開催
					実施内容	・専任スタッフの配置。 ・専任スタッフによる、話し合い、打ち合わせを実施。	好評の「バラ展示会」「サクラソウ展」「えびね展」の継続と新規団体の展示を実施			
					自己評価	A	A			
					備考 (次年度に向けて)	展示団体との細かな打ち合わせ等を行い、より活動の充実を図る。	展示会情報の発信を多くして、来園者UPを目指すことと、新規団体の拡大を進めていく。			
48	5- (2)	ア	2) 企業・団体との連携	①地域連携を担う職員として、副園長、広報・協働マネージャーを配置 ②日本植物園協会、県博物館協会、鎌倉市観光協会への入会 ③町内会、神奈川県商工会議所連合会への入会 ④愛好者団体や地域住民との協議会を実施 ⑤堅実かつ確実な業務引継ぎで、県の直営時代に築いてきた地域との繋がりを継続 ⑥企業のCSR活動の誘致 ⑦県や地域の事業に積極的に協力・参加 ⑧花菜ガーデンとの連携 ⑨鎌倉商工会議所との連携 ⑩鎌倉市観光協会 ⑪湘南モノレール ⑫JAさがみ 玉縄支店 ⑬アブック社 ⑭日本植物園協会	計画	・地域連携担当職員を配置 ・日本植物園協会、県博物館協会、鎌倉市観光協会、町内会、神奈川県商工会議所連合会へ入会 ・地域企業、団体との関係構築	・地域連携の継続と強化 ・地域企業、団体のニーズ把握 ・連携事業試行	・連携事業実施	同左	同左
					実施内容	・園長、副園長を中心に地域連携を担当。 ・園長、日本植物園協会常務理事就任、県博物館協会理事就任。鎌倉市観光協会入会済。地元自治会等については、地元開催のイベントへの参加、イベントチラシ各戸配布、連合会合への参加等、きめ細かく対応。	・同左 ・1月25日開催の鎌倉市制80周年 建築家隈研吾氏シンポジウム会場に大船フラワーセンターの名称でテーブル装花を提供。			
					自己評価	A	A			
					備考 (次年度に向けて)	より地域連携を深め、事業に取り組む。	より地域連携を深め、事業に取り組む。			

令和2年度 年間事業計画・実績書（年度ごとに実施を確認する事項）

様式2-②

施設名またはグループ名	大船フラワーセンター
-------------	------------

NO	様式		事業計画（提案内容）	項目	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
49	5- (2)	ア	3) 近隣教育機関との連携	①団体利用の手引きの整備 ②団体利用者向け体験学習プログラムの整備 ③幼稚園・保育園向けの教育プログラムの提供 ④近隣小学校での出張講座の実施、職場体験等の受入れ ⑤日本ガーデンドesign専門学校との連携	計画	・地域教育機関との関係構築 ・日本ガーデンドesign専門学校との連携事業内容検討、試行		・幼稚園、保育園向け教育プログラムの企画、サービス提供 ・日本ガーデンドesign専門学校との連携拡大 ・職場体験・インターンシップ等の受入れ継続・推進	・団体利用の手引き企画、作成、運用開始	・近隣小学校での出張講座実施
				実施内容	・鎌倉養護学校の児童、生徒の職場体験実施。 ・日本ガーデンドesign専門学校の学生の職場体験実施。 ・各大学の学芸員実習、インターンシップを受け入れ					
				自己評価	S					
				備考 (次年度に向けて)	引き続き事業の充実を図る。					
50	5- (2)	ア	4) ボランティアの育成	①ボランティア組織“フラワーサポーターズ”の立ち上げ ②分科会の設立 ③ボランティア参加に繋がる講習会、イベントを実施 ④ボランティア体験会の実施 ⑤サポーター交流会の実施 ⑥活動に必要な物品の貸出し ⑦活動助成金の取得補助 ⑧保険加入手続きのサポート ⑨教育機関の研修の積極的な受け入れ	計画	・ボランティア参加ニーズの把握	・プレボランティア活動の実施 (1Dayボランティア募集、実施) ・ボランティア分科会の活動内容検討 (植物管理、ガイド等)	・ボランティア育成講座の実施 ・ボランティア組織の立ち上げ ・鎌倉市のボランティアグループ「緑のレンジャー」の活用を実施	・ボランティア活動継続実施 ・「緑のレンジャー」の活用を継続	・ボランティア活動継続実施 ・「緑のレンジャー」の活用を継続
				実施内容	大船フラワーセンターサポーター制度をつくり試行活動を開始、次年度から本格活動開始。登録者23名。	○サポーター活動開始 登録者：25名 活動回数：18回、延べ参加人数：176人 除草、花がら摘み、花植え、ウメ園調査等 ○NPO法人鎌倉みどりのレンジャー				
				自己評価	S	S				
				備考 (次年度に向けて)	引き続き事業の充実を図る。	新型コロナウイルス感染症対応のため、当面活動休止の予定。また、夏の期間は熱中症対策のため活動休止としている。 参加者の安全を第一に事業の充実を図る				

施設名(グループ名)	大船フラワーセンター
------------	------------

種別	No.	計画					実施					
		事業名	概要	新規・継続	予定時期	予定参加人数	備考欄	実施時期	参加人数	実施状況	備考欄	自己評価
展示会	1	「フラワーセンター四季」写真展・春編	国際写真家が選定したフラワーセンター内で撮影された春の写真を中心とした展示会。	継続	4月	FREE						
	2	春の盆栽展	春の芽吹きを感じることができる盆栽展。販売会も併せて開催。	継続	4月	FREE						
	3	フラワーセンター歴史パネル展	フラワーセンターができてから今に至るまでを写真にて紹介するパネル展。	継続	4月・5月	FREE						
	4	サクラソウ展(1)	当園で育てたサクラソウを紹介する展示会。	継続	4月	FREE						
	5	サクラソウ展(2)	江戸時代から武士達の間で栽培されていたともされるサクラソウ。愛好家による展示会と販売会。	継続	4月	FREE						
	6	おしば美術展 春編	自然の美しさをありのままの姿で表現できるおしば。春の花を中心に展示を実施。	継続	4月・5月	FREE						
	7	えびね展(1)	山の手えびね会による蘭の展示会。	継続	4月	FREE						
	8	えびね展(2)	多様な色や香りが魅力的なランであるえびねの展示会。ミニ教室や販売会なども実施。	継続	4月	FREE						
	9	色鉛筆植物画展 春	色鉛筆を使って描いた植物画を展示する。	継続	4月・5月	FREE						
	10	ミツバチ展 春編	ミツバチと植物の関係を紹介する	継続	5月	FREE						
	11	四季の花・風景写真展	四季の花と風景を併せた写真展を開催。	継続	5月	FREE						
	12	サボテン・多肉植物展	若い方から注目度が高いサボテン・多肉植物の展示会を開催。販売会も併せて開催。	継続	5月	FREE						
	13	押花作品展	古くは植物標本として活用されていた押花。美しい自然色そのまま表現できる作品を多数展示。	継続	5月	FREE						
	14	春のバラ展	美しさから多くの人に親しまれるバラ。愛好会による展示会を実施。	継続	5月	FREE						
	15	初夏の盆栽展	日本の伝統である盆栽の展示会の初夏編。	継続	5月	FREE						
	16	花の絵画展	障がい者団体による花を描いた絵画展。	継続	5月	FREE						
	17	日本の自生アジサイ展	日本に自生しているヤマアジサイを中心とした展示会&ミニ教室。	継続	5月	FREE						
	18	さつき盆栽展(1)	さつきを対象とした盆栽展。	継続	5月	FREE						
	19	さつき盆栽展(2)	愛好会によるさつき盆栽を対象とした展示会	継続	5月	FREE						
	20	ペゴニア展	人気のペゴニアの展示会。展示会に併せて販売会も実施する。	継続	5月・6月	FREE						
	21	花とみどりの写真展	花とみどりを撮影した写真展。	継続	6月	FREE						
	22	初夏の洋ラン展	大きくて美しいものから不思議な形をしたものまで。さまざまなランを紹介する展示会	継続	6月	FREE						
	23	四季の風写真展	デジタルカメラの愛好家による花やみどりをテーマとした写真展。	継続	6月	FREE						
	24	ギボウシ展	人気のギボウシの展示会	継続	6月	FREE						
	25	サボテンミニ展示	人気のサボテンの展示会	継続	6月	FREE						
	26	七夕飾り	来園者参加型の七夕飾り。	継続	6月	FREE						
	27	ハイビスカス展示	夏らしいハイビスカスを原種から交配種までさまざまな色や種類を集めた展示。	継続	7月・8月	FREE						
	28	食虫植物展 パート1	珍しい生態の多肉植物とそのしくみを解説を織り交ぜながら展示する。	継続	7月・8月	FREE						
	29	食虫植物展 パート2	愛好家が保持している貴重な食虫植物の展示会。	継続	8月	FREE						
	30	こども絵画展	こどもが描いた植物画の展示会。	継続	7月・8月	FREE						
	31	夜間開館記念展示 夏	夜間開館に併せ、ライトアップなどの特別展示を実施。	継続	7月	FREE						
	32	「フラワーセンター四季」写真展・秋編	国際写真家が選定したフラワーセンター内で撮影された秋の写真を中心とした展示会。	継続	9月	FREE						
	33	おしば美術展 秋編	自然の美しさをありのままの姿で表現できるおしば。秋の花を中心に作品を展示する。	継続	9月・10月	FREE						
	34	秋の洋ラン展	愛好家が育てたランの展示会。販売会も併せて開催。	継続	9月	FREE						
	35	植物アート展(1)	植物をモチーフとしたアート展示会。	継続	9月	FREE						
	36	植物アート展(2)	植物画を中心としたアート展示会	継続	9月	FREE						
	37	四季の花・風景・写真展	四季の花と風景を併せた写真展を開催。	継続	10月	FREE						
	38	サボテン・多肉植物展	若い方から注目度が高いサボテン・多肉植物の展示会を開催。販売会も併せて実施。	継続	10月	FREE						
	39	おもて展	縁起の良い植物として有名なおもてを集めた展示会。	継続	10月	FREE						
	40	ミツバチ展 秋編	ミツバチと植物のかかわりを紹介する展示会	継続	10月	FREE						
	41	菊花大会(切花)	第58回を迎える伝統ある日本の菊栽培の技術向上と普及を図るために開催する切り花の展示会。	継続	10月・11月	FREE						
	42	菊花大会(盆栽・盆栽)	第58回を迎える伝統ある日本の菊栽培の技術向上と普及を図るために開催する盆栽の展示会。	継続	10月・11月	FREE						
	43	ハロウィンディスプレイ	ハロウィンに向けた仮装コーナーや50kgにもなるおぼけカボチャの展示を行う。	継続	10月・11月	FREE						
	44	色鉛筆植物画展 秋	色鉛筆を使って描いた植物画の展示会。	継続	10月・11月	FREE						
	45	夜間開館記念展示 冬	夜間開館にあわせ展示を実施。	継続	12月	FREE						
	46	クリスマス装飾	クリスマスに植物と関連した展示	継続	12月	FREE						
	47	寒蘭展	寒い時期に咲く寒蘭を集めた展示会。	継続	11月	FREE						
	48	こども&おとな粘土大賞	紙粘土を使用した参加型の展示。	継続	11月	FREE						
	49	植物アート展	植物を題材としたアート展示会	継続	11月	FREE						
	50	パンジー・ビオラ展	人気のパンジー・ビオラを集めた展示会。	継続	12月・1月	FREE						
	51	新春盆栽展	新年にふさわしい華やかな盆栽の展示会。	継続	1月	FREE						
	52	正月装飾	正月を彩る植物の展示。	継続	1月	FREE						
	53	干支の植物展	新しい年の干支にちなんだ植物を集めた展示。	継続	1月	FREE						
	54	サボテンミニ展示会	人気のサボテンの展示会	継続	1月	FREE						
	55	カカオミニ展示	カカオがチョコレートになるまでの工程を紹介する。	継続	2月	FREE						
	56	フォトコンテスト応募作品展	フラワーセンター内で開催したフォトコンテストの出品作品を展示する。	継続	2月・3月	FREE						
	57	クリスマスローズ展(1)	愛好家によるかわいらしいクリスマスローズを集めた展示会。販売会も併せて開催。	継続	2月	FREE						
	58	クリスマスローズ展(2)	当園で集めたクリスマスローズの展示会。	継続	2月	FREE						
	59	花に魅せられて写真展	フラワーセンターで撮影した花を中心とした写真展。	継続	2月・3月	FREE						
	60	花ざんまい写真展	たくさんの花の写真を集めた展示会。	継続	3月	FREE						

種別	計画						実施						
	No.	事業名	概要	新規・継続	予定時期	予定参加人数	備考欄	実施時期	参加人数	実施状況	備考欄	自己評価	
	61	ランキユラス展	花弁が重なった姿が人気のランキユラスを集めた当園主催の展示会。	継続	3月	FREE							
	62	サボテン展	人気のサボテンを集めたミニ展示会。	継続	3月	FREE							
	63	植木品評会	植木生産農家による展示会&販売会。	継続	3月	FREE							
	64	春蘭展	春咲きの蘭の展示会。	継続	3月	FREE							
	65	花の絵画展3月	障がい者団体による絵画展	継続	3月	FREE							
	66	花の会写真展	花を自由な写真の撮り方で撮影した写真展。	継続	3月	FREE							
	67	季節の写真展示	写壇大船による季節の写真展示	継続	通年	FREE							
	68	季節の盆栽展示	フラワーセンター保有の盆栽を展示する。	継続	通年	FREE							
	69	季節の山野草展示	季節ごとの野草を紹介する。	継続	通年	FREE							
	70	四季の立体花壇	立体花壇を使ったオリジナル展示。	継続	年4回	FREE							
講座	1	季節の植物ガイド	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	4月	FREE							
	2	季節の植物ガイド	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	5月	FREE							
	3	季節の植物ガイド	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	6月	FREE							
	4	季節の植物ガイド	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	7月	FREE							
	5	季節の植物ガイド	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	8月	FREE							
	6	季節の植物ガイド	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	9月	FREE							
	7	季節の植物ガイド	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	10月	FREE							
	8	季節の植物ガイド	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	11月	FREE							
	9	季節の植物ガイド	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	12月	FREE							
	10	季節の植物ガイド	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	1月	FREE							
	11	季節の植物ガイド	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	2月	FREE							
	12	季節の植物ガイド	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	3月	FREE							
	13	四季の菊作り・春	菊作りのコツを公演 ※講師：神奈川県菊花連盟会長	継続	4月	60							
	14	母の日の寄せ植え作り	親子で作る寄せ植え教室	継続	5月	20組40名							
	15	母の日フラワーアレンジメント教室①	親子でつくるフラワーアレンジメント教室	継続	5月	20組40名							
	16	母の日フラワーアレンジメント教室②	親子でつくるフラワーアレンジメント教室	継続	5月	20組40名							
	17	多肉植物の寄せ植え作り	展示会と連携教室 ※講師：神奈川県サボテン・多肉植物愛好クラブ連合会会長	継続	5月	40							
	18	バラガイドツアー	見ごろのバラを紹介する	継続	5月	FREE							
	19	バラガイドツアー	見ごろのバラを紹介する	継続	5月	FREE							
	20	ばら作り～初夏の手入れ	展示会との連携教室 ※講師：湘南ばら会 会長	継続	5月	60							
	21	色鉛筆植物画入門「春」①	色鉛筆で季節の植物を描く ※講師：一絵会会長	継続	5月	20							
	22	色鉛筆植物画入門「春」②	色鉛筆で季節の植物を描く ※講師：一絵会会長	継続	5月	20							
	23	四季の菊作り・初夏	菊作りのコツを公演 ※講師：神奈川県菊花連盟会長	継続	5月	60							
	24	父の日の寄せ植え作り	親子で寄せ植え作り	継続	6月	20組40名							
	25	ベゴニアの楽しみ方	展示会と連携教室 ※講師：日本ベゴニア協会湘南支部会員	継続	6月	60							
	26	花を咲かせる洋ラン栽培	展示会と連携教室 ※講師：洋ラン生産者	継続	6月	60							
	27	色鉛筆植物画入門「夏」①	色鉛筆で季節の植物を描く ※講師：一絵会会長	継続	7月	20							
	28	色鉛筆植物画入門「夏」②	色鉛筆で季節の植物を描く ※講師：一絵会会長	継続	7月	20							
	29	花育実践サポート講座	※神奈川県園芸協会の協力による	継続	7月	40							
	30	食虫植物教室①	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長	継続	8月	25							
	31	食虫植物教室②	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長	継続	8月	25							
	32	食虫植物教室③	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長	継続	8月	25							
	33	食虫植物教室④	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長	継続	8月	25							
	34	食虫植物教室⑤	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長	継続	8月	25							
	35	食虫植物教室⑥	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長	継続	8月	25							
	36	食虫植物教室⑦	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長	継続	8月	25							
37	食虫植物教室⑧	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長	継続	8月	25								
38	食虫植物教室⑨	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長	継続	8月	25								
39	食虫植物教室⑩	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長	継続	8月	25								
40	ピンホールカメラで写真現像体験①	暗室での現像体験 ※講師：日本写真協会会員	継続	8月	未定								
41	ピンホールカメラで写真現像体験②	暗室での現像体験 ※講師：日本写真協会会員	継続	8月	未定								
42	秋のこけ玉盆栽作り①	風情のある苔玉づくり ※講師：湘南盆栽教室講師	継続	9月	40								
43	秋のこけ玉盆栽作り②	風情のある苔玉づくり ※講師：湘南盆栽教室講師	継続	9月	40								
44	押し花の色紙作り	展示会との連携教室 ※講師：湘南おしぼな会会長	継続	10月	30								
45	色鉛筆植物画入門「秋」①	色鉛筆で季節の植物を描く ※講師：一絵会会長	継続	10月	20								
46	色鉛筆植物画入門「秋」②	色鉛筆で季節の植物を描く ※講師：一絵会会長	継続	10月	20								
47	四季の菊作り・冬の作業と観賞	講演後、菊花展をご案内 ※講師：神奈川県菊花連盟会長	継続	10月	60								
48	バラガイドツアー	見ごろのバラを紹介する	継続	10月	FREE								
49	お正月の和風寄せ植え作り	松竹梅の寄せ植え作り	継続	12月	40								
50	お正月の和風寄せ植え作り	松竹梅の寄せ植え作り	継続	12月	40								
51	クリスマスリースづくり	自然素材のリース作り	継続	12月	30								
52	松ぼっくりのミニツリーづくり①	松ぼっくりを可愛く飾り付ける	継続	12月	50								
53	松ぼっくりのミニツリーづくり②	松ぼっくりを可愛く飾り付ける	継続	12月	50								
54	松ぼっくりのミニツリーづくり③	松ぼっくりを可愛く飾り付ける	継続	12月	50								
55	松ぼっくりのミニツリーづくり④	松ぼっくりを可愛く飾り付ける	継続	12月	50								
56	松ぼっくりのミニツリーづくり⑤	松ぼっくりを可愛く飾り付ける	継続	12月	50								

種別	計画						実施					
	No.	事業名	概要	新規・継続	予定時期	予定参加人数	備考欄	実施時期	参加人数	実施状況	備考欄	自己評価
その他イベント	57	松ぼっくりのミニツリーづくり⑥	松ぼっくりを可愛く飾り付ける	継続	12月	50						
	58	バラの剪定実演①	バラ園で剪定を解説	継続	1月	60						
	59	バラの剪定実演②	バラ園で剪定を解説	継続	1月	60						
	60	色鉛筆植物画入門「冬」①	色鉛筆で季節の植物を描く ※講師：一絵会会長	継続	2月	20						
	61	色鉛筆植物画入門「冬」②	色鉛筆で季節の植物を描く ※講師：一絵会会長	継続	2月	20						
	62	ウメガイド	見ごろのウメ園のご案内	継続	2月	FREE						
	63	クリスマスローズ教室（1）	クリスマスローズの栽培法の解説 ※講師：クリスマスローズ協会会員	継続	2月	60						
	64	クリスマスローズ教室（2）	クリスマスローズの栽培法の解説 ※講師：クリスマスローズ協会会員	継続	2月	60						
	65	クリスマスローズ教室（3）	クリスマスローズの栽培法の解説 ※講師：クリスマスローズ協会会員	継続	2月	60						
	66	フラワーアレンジメント教室	日比谷花壇スタッフによる生花を使った講習	継続	2月	20						
	67	フラワーアレンジメント教室	日比谷花壇スタッフによる生花を使った講習	継続	2月	20						
	68	初心者のためのデジカメ教室①	講演後、園内で写真撮影 ※講師：日本写真協会会員	継続	2月	20						
	69	初心者のためのデジカメ教室②	講演後、園内で写真撮影 ※講師：日本写真協会会員	継続	2月	20						
	70	ラナンキュラスを楽しもう	展示会との連携教室 ※講師：ラナンキュラス生産農家	継続	3月	60						
	1	フラワーコンサート①	植物園で行う季節のコンサート	継続	4月	FREE						
	2	フラワーコンサート②	植物園で行う季節のコンサート	継続	4月	FREE						
	3	フラワーコンサート③	植物園で行う季節のコンサート	継続	4月	FREE						
	4	フラワーコンサート④	植物園で行う季節のコンサート	継続	4月	FREE						
	5	フラワーコンサート①	植物園で行う季節のコンサート	継続	5月	FREE						
	6	フラワーコンサート②	植物園で行う季節のコンサート	継続	5月	FREE						
	7	フラワーコンサート③	植物園で行う季節のコンサート	継続	5月	FREE						
	8	フラワーコンサート④	植物園で行う季節のコンサート	継続	5月	FREE						
	9	フラワーコンサート①	植物園で行う季節のコンサート	継続	6月	FREE						
	10	フラワーコンサート②	植物園で行う季節のコンサート	継続	6月	FREE						
	11	フラワーコンサート③	植物園で行う季節のコンサート	継続	6月	FREE						
	12	フラワーコンサート④	植物園で行う季節のコンサート	継続	6月	FREE						
	13	フラワーコンサート①	植物園で行う季節のコンサート	継続	7月	FREE						
	14	フラワーコンサート②	植物園で行う季節のコンサート	継続	7月	FREE						
	15	フラワーコンサート③	植物園で行う季節のコンサート	継続	7月	FREE						
	16	フラワーコンサート④	植物園で行う季節のコンサート	継続	7月	FREE						
	17	フラワーコンサート①	植物園で行う季節のコンサート	継続	8月	FREE						
	18	フラワーコンサート②	植物園で行う季節のコンサート	継続	8月	FREE						
	19	フラワーコンサート③	植物園で行う季節のコンサート	継続	8月	FREE						
	20	フラワーコンサート④	植物園で行う季節のコンサート	継続	8月	FREE						
	21	フラワーコンサート①	植物園で行う季節のコンサート	継続	9月	FREE						
	22	フラワーコンサート②	植物園で行う季節のコンサート	継続	9月	FREE						
	23	フラワーコンサート③	植物園で行う季節のコンサート	継続	9月	FREE						
	24	フラワーコンサート④	植物園で行う季節のコンサート	継続	9月	FREE						
	25	フラワーコンサート①	植物園で行う季節のコンサート	継続	10月	FREE						
	26	フラワーコンサート②	植物園で行う季節のコンサート	継続	10月	FREE						
	27	フラワーコンサート③	植物園で行う季節のコンサート	継続	10月	FREE						
	28	フラワーコンサート④	植物園で行う季節のコンサート	継続	10月	FREE						
	29	フラワーコンサート①	植物園で行う季節のコンサート	継続	11月	FREE						
	30	フラワーコンサート②	植物園で行う季節のコンサート	継続	11月	FREE						
	31	フラワーコンサート③	植物園で行う季節のコンサート	継続	11月	FREE						
	32	フラワーコンサート④	植物園で行う季節のコンサート	継続	11月	FREE						
	33	フラワーコンサート①	植物園で行う季節のコンサート	継続	12月	FREE						
	34	フラワーコンサート②	植物園で行う季節のコンサート	継続	12月	FREE						
	35	フラワーコンサート③	植物園で行う季節のコンサート	継続	12月	FREE						
	36	フラワーコンサート④	植物園で行う季節のコンサート	継続	12月	FREE						
	37	フラワーコンサート①	植物園で行う季節のコンサート	継続	1月	FREE						
	38	フラワーコンサート②	植物園で行う季節のコンサート	継続	1月	FREE						
	39	フラワーコンサート③	植物園で行う季節のコンサート	継続	1月	FREE						
	40	フラワーコンサート④	植物園で行う季節のコンサート	継続	1月	FREE						
	41	フラワーコンサート①	植物園で行う季節のコンサート	継続	2月	FREE						
	42	フラワーコンサート②	植物園で行う季節のコンサート	継続	2月	FREE						
	43	フラワーコンサート③	植物園で行う季節のコンサート	継続	2月	FREE						
	44	フラワーコンサート④	植物園で行う季節のコンサート	継続	2月	FREE						
	45	フラワーコンサート①	植物園で行う季節のコンサート	継続	3月	FREE						
	46	フラワーコンサート②	植物園で行う季節のコンサート	継続	3月	FREE						
	47	フラワーコンサート③	植物園で行う季節のコンサート	継続	3月	FREE						
	48	フラワーコンサート④	植物園で行う季節のコンサート	継続	3月	FREE						
	49	夏の早朝開園	朝に美しい花を咲かせるハスを観賞イベント	継続	7月	FREE						
	50	夏の夜間開園	夜にしか咲かない花の観賞イベント	継続	8月	FREE						
	51	フラワーカーニバル	ワークショップやコンサートでお客様をお迎えする秋のお祭りイベント。	継続	10月	FREE						
	52	玉縄桜まつり	玉縄桜を楽しむイベント。	継続	2-3月	FREE						

令和2年度 年間作業実施計画・実績書

様式4

施設名(グループ名)	大船フラワーセンター
------------	------------

分類	作業の種類		頻度		月												備考
					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
設備	設備点検	日常巡回、定期点検	適宜	計画 実施	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	毎月22日前後実施
	施設警備	日常巡回、夜間警備	毎日	計画 実施	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	8:30～翌8:30 1ポスト
清掃	日常清掃	平面、立面等	毎日	計画 実施	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	7:00～16:00 2ポスト
	床定期清掃	床洗浄、ワックス等	4回/年	計画 実施		■			■			■			■	剥離除く	
	ガラス定期清掃	ガラス清掃	4回/年	計画 実施		■			■			■			■	観賞温室、ボイラー室、 トイレ建屋等は除く	
電気	自家用受変電設備	遠方監視、巡視、定期点検	毎月	計画 実施	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	法定点検 定期点検(1月予定)	
機械	自動ドア保守点検	定期点検	4回/年	計画 実施			■				■		■				
消防	消防設備点検	機器・総合点検	2回/年	計画 実施							■				■	法定点検	
衛生	受水槽清掃	清掃、水質検査	1回/年	計画 実施				■								法定清掃	
	小規模専用水道検査	水道検査	1回/年	計画 実施					■							法定検査	
	飲用水水質検査	水道検査	2回/年	計画 実施			■						■			法定検査	
	レジオネラ属菌検査	冷温水発生器冷却水	1回/年	計画 実施				■									
浄化槽	浄化槽保守点検	浄化槽点検	12回/年	計画 実施	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	法定点検	
	浄化槽清掃	浄化槽清掃	1回/年	計画 実施										■		法定清掃	
	浄化槽定期検査	浄化槽検査	1回/年	計画 実施											■	法定検査	
建築	建築設備定期検査	換気・給排水・非常照明・排煙検査	1回/年	計画 実施											■	法定検査	
	特定建築物定期検査	建築物検査	1回/3年	計画 実施											■	法定検査 平成30年、平成33年実施	
消毒	施設消毒業務	施設消毒	1回/年	計画 実施				■						■		本館、レストハウス	

令和2年度 年間作業実施計画・実績書

様式4

施設名(グループ名)		大船フラワーセンター															備考
分類	作業の種類		頻度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
展示植物	バラ管理	剪定・施肥	2回/年	計画 実施													
	バラ管理	点検・殺虫殺菌・除草・灌水・マルチング	通年	計画 実施													
展示植物	水生植物管理	植え替え	1回/年	計画 実施													品種増の為
	水生植物管理	点検・灌水・施肥・落葉処理	通年適宜	計画 実施													
展示植物	展示植物管理	剪定・刈込	通年	計画 実施													
	展示植物管理	点検・施肥・殺虫殺菌・灌水・花ガラ取り	通年	計画 実施													
	ラベル管理	ラベル確認・設置	1回/年	計画 実施													
展示温室植物	展示植物管理	剪定・刈込	1回/年	計画 実施													
	展示植物管理	点検・施肥・殺虫殺菌・灌水	通年	計画 実施													
	ラベル管理	点検・ラベル確認・設置	1回/年	計画 実施													
植え替え花壇	花壇植物管理	植え替え	3回/年	計画 実施													
	花壇植物管理	施肥・殺虫殺菌・灌水・花ガラ取り・除草	通年	計画 実施													
バックヤード植物	鉢物管理	植え替え	1回/年	計画 実施													品種増の為
	鉢物管理	点検・施肥・殺虫殺菌・灌水	通年	計画 実施													
	鉢物管理	ラベル確認・施肥・殺虫殺菌	鉢物管理	計画 実施													

注) 分類や作業の種類、実施時期等を記入すること
 計画は、青、実施は赤で示すこと
 作業内容等で説明を要するものは、備考欄または別紙により説明を記すること